



特別な配慮を要する児童生徒 への道德教育

早稲田大学
本田 恵子

道徳とは？（学習指導要領 第3章）

目標：道徳的な心情，（情動機能）

判断力，（制御・実行機能）

実践意欲と態度（目標設定・言語機能）

などの「道徳性」を養う

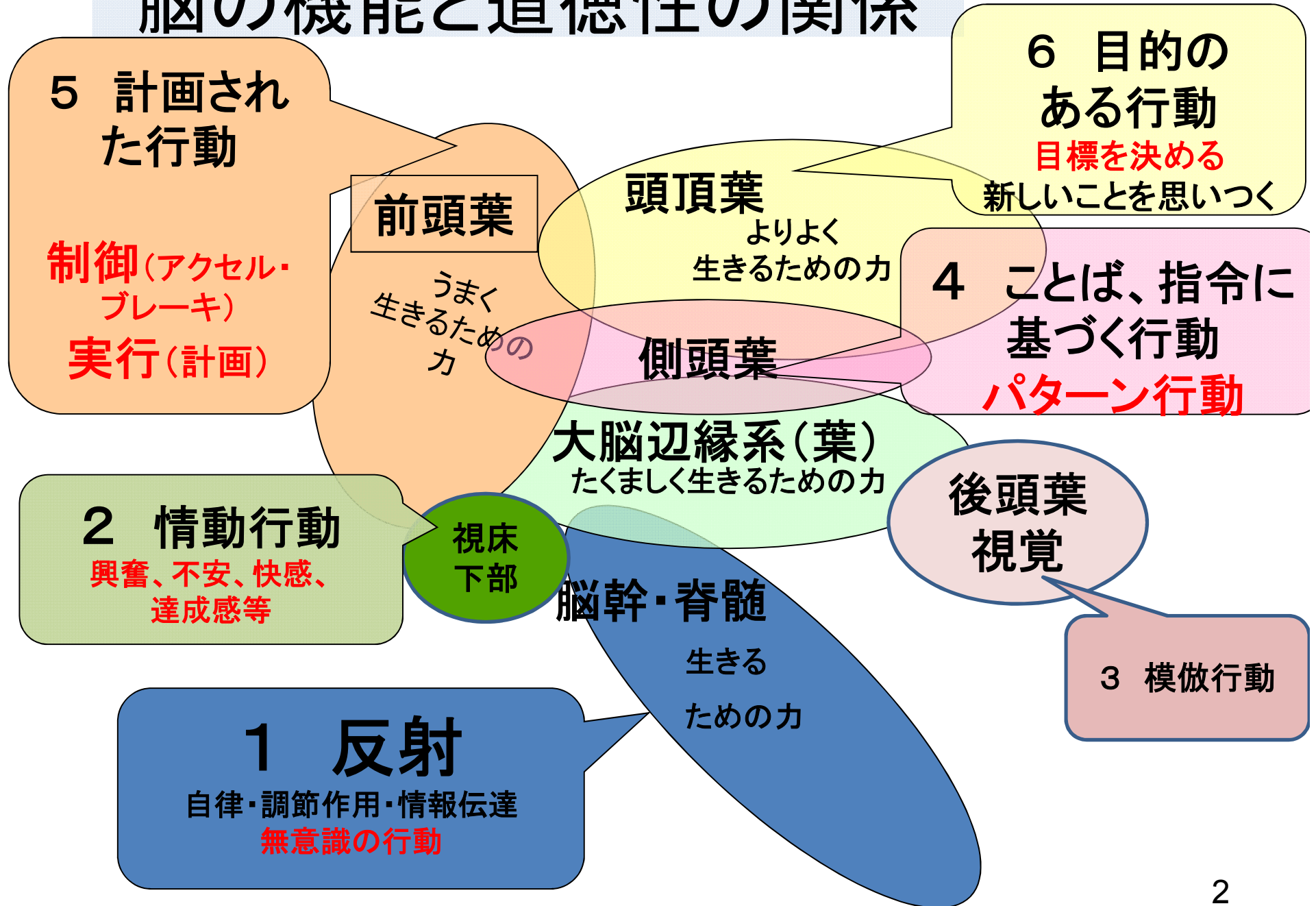
内容：1 自分に関すること

2 他者との関わりに関すること

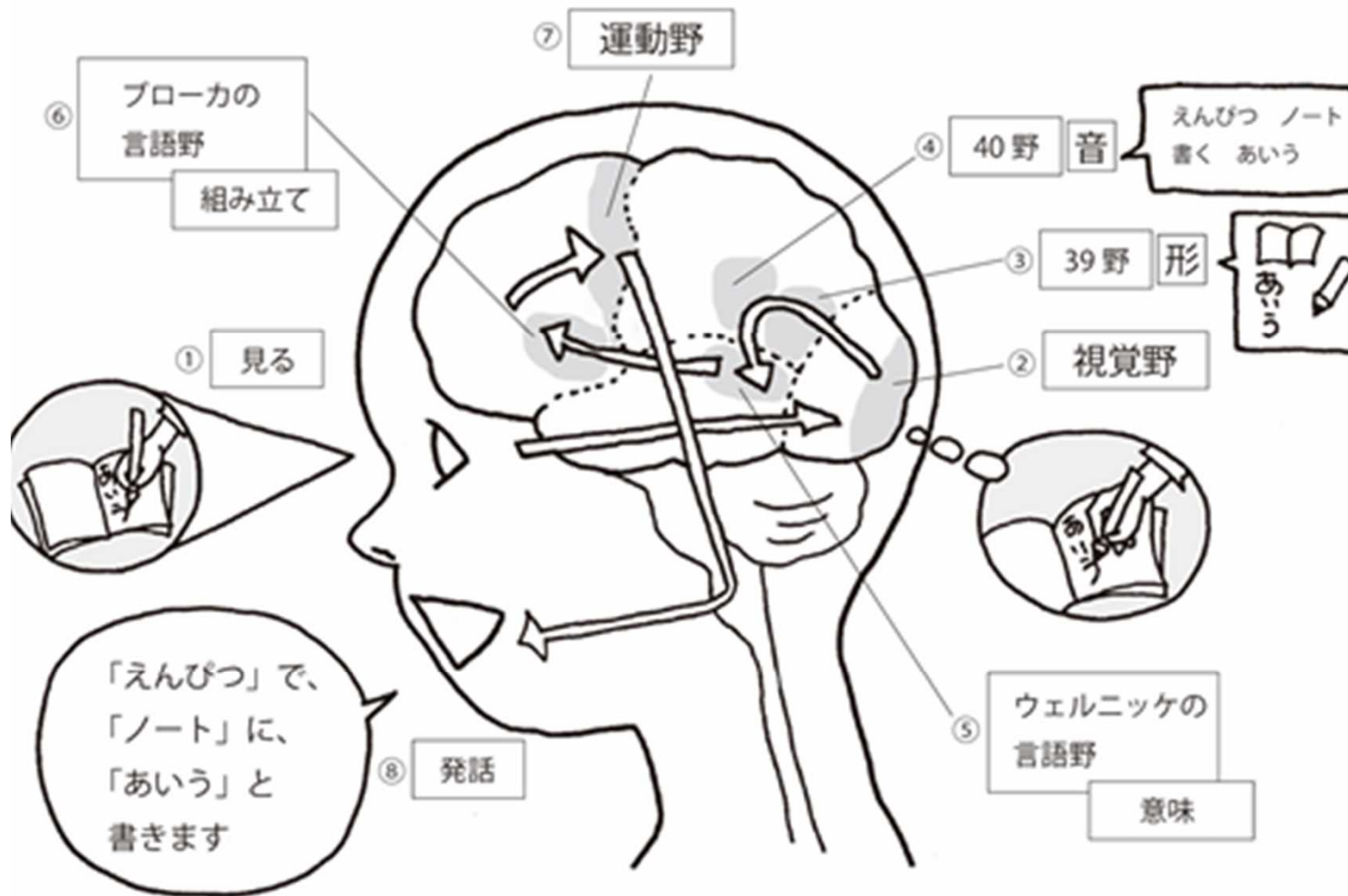
3 自然や崇高なものとの関わりに関すること

4 集団や社会との関わりに関すること 1

脳の機能と道徳性の関係



脳の中における 情報処理のプロセス



どの機能の発達が偏りがあるのか、どの機能のつながりが悪いのかを見立てる(脳科学を活かしたインクルーシブ教育の

発達障害の児童生徒の評価1

- 発達の偏りを理解し、
- 適切にアセスメントして、
- 特性別の教育目的を決め、
- 学習段階に応じた評価のルーブリックをつくることが大切

学習目標のルーブリックのイメージ(例)

項目	評価	道徳的な心情	道徳的な判断力	道徳的な実践意欲と態度
集団や社会の との関わりに関すること 約束やきまりを守り、みんなが 使うものを大切にする	未到達	自分の感情のみ	ルールが理解できていない	約束やきまりは、無視するか、拒否する
	低い (入力)	相手の感情には気づいているが自分の感情が優先されている	社会のルールを外部から指摘されることが出来る	約束やきまりを、外部から指摘されると守ろうとする
	標準 (蓄積)	相手の感情とその背景を理解できる	約束やきまりの内容が正確に理解できる	約束やきまりを、自分から守ろうという意欲がある
	優秀 (再生)	相手の感情に共感し、自分の感情を調節できる	約束やきまりの意味が理解でき、さまざまな場面に応用できる	約束やきまりの本質が理解でき、柔軟に適用できる

道徳性を

気持ち・心情 判断 行動

を目に見える形に
して学ぶ例

(「アンガーマネー
ジメントDプログラム」
本田、2014)



Aさんは、廊下の展示物に興味が出て、触った
ら壊れてしまいました。でも、展示物は壊っては
いけないことになっています。

自分の気持ち

相手の気持ち

不安

驚き
残念

その場から、退けます。



なっとくのりくつ

自分の行動に
責任を持とう
さわったのは、自分



ソーシャルスキル

ソーシャルスキル
正直に伝える



先生と相談して、「ごめんなさい」のカードを、
置いておくことにします。

発達障害の児童生徒の評価2

1 適切に学習されたか(入力状態の評価)

- 「内的」(目に見えない)活動を「具現化」する
 - 特性に合わせて、「なっとく」する行動・ことばにする

2 適切に記憶されたか(蓄積状態の評価)

- 記憶の神経回路を作るためには、
入力と再生の繰り返しが必要

3 適切に活用できるか(再生状態の評価)

- 「具現化」できるか、行動・ことばにする

思考力の発達

J. Piagetより

2～4歳	象徴的 思考	五感で感じたままに理解 「文字」「記号」の理解 道徳性の「ことば」「行動」を教える
4～ 7、8歳	直感的 思考	「関係付け」「分類」同じ・違いを理解 場面と道徳性の心情・判断・行動を 関連付ける(一対一対応)
9～ 11歳	具体的 操作	学習内容が保存されて、変化できる 相手の状況によって、道徳性の行動 を変化させる
11～ 13歳	形式的 操作	目の前にないものについて 「仮説」「推論」が可能

「やさしさ」ってなんだろう？

本田、2013「いまじん」より



いろんなこが いるね。

けんがし、けんがし、けんがし。
なにが、なにが、あつたの？
ぬいぐるみ、ぬいぐるみ、ぬいぐるみ。
なにが、なにが、なにが？
どうぶつ、どうぶつ、どうぶつ。
どうぶつ、どうぶつ、どうぶつ。
いじわるしてるの、いじわるしてるの、いじわるしてるの？

○他者理解

なぐさめる
応援する

△ 他者理解

相手の気持ちの 理解が不足の
子どもへの支援のあり方
「うさぎは、どんな気持ち？」
「どういう抱き方をすればいい？」

幼児・低学年は

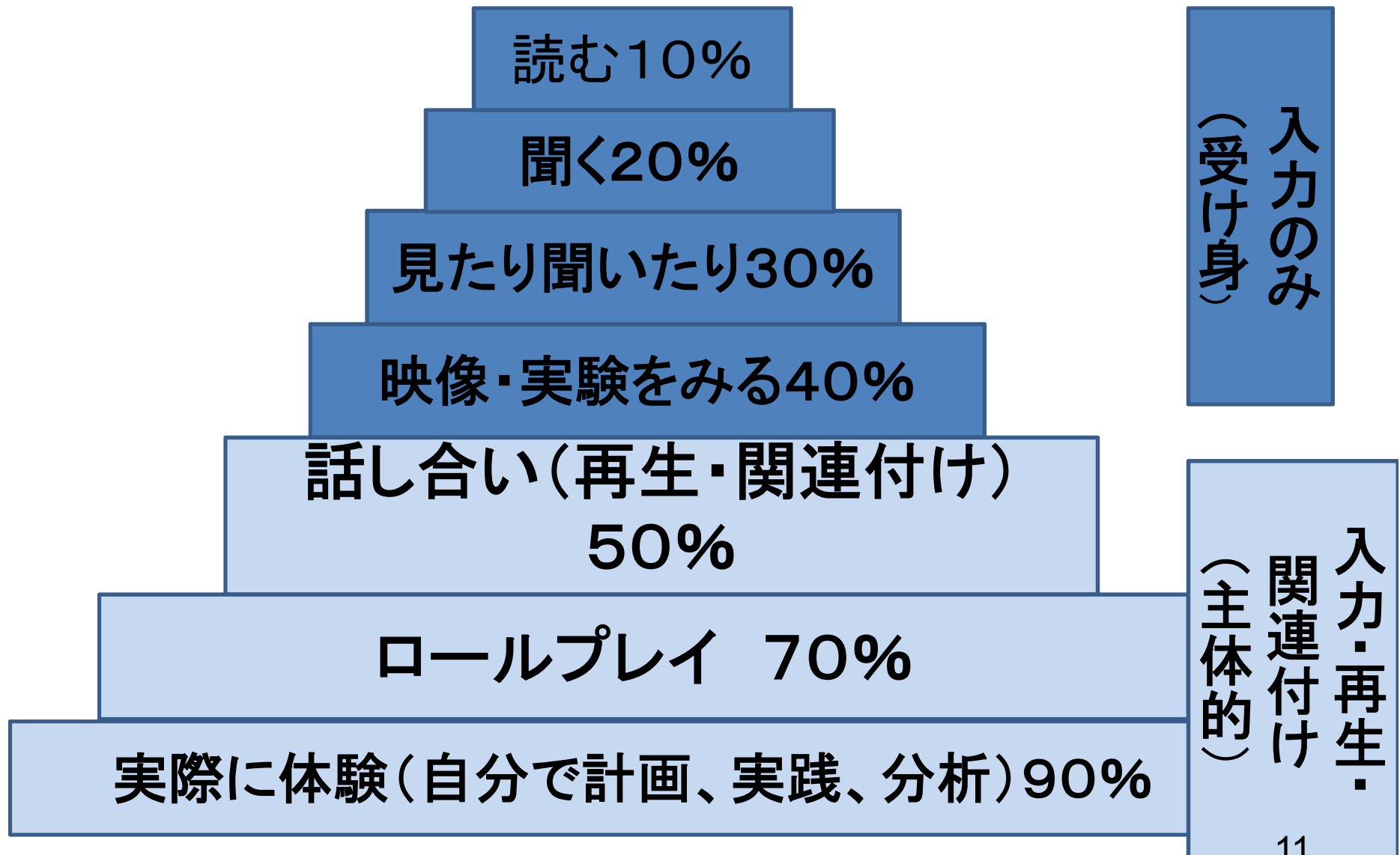
気持ち・考え(判断)・行動が目に見える
ようにして学ぶ

えがおが ふ

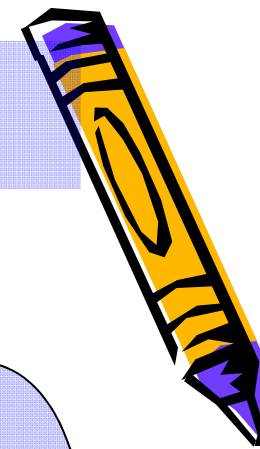
いじわるしてさーこ、どうしてる？
ブランコに のってさ おんなのこ、どうしたのさ？
いちばん うれしいの、だれだと おもう？
あのこが まだ コバシそう、なんで こえ かけよう？

2 学習方法と定着度の関係

～24時間後の記憶力～



50分の集中力の変化



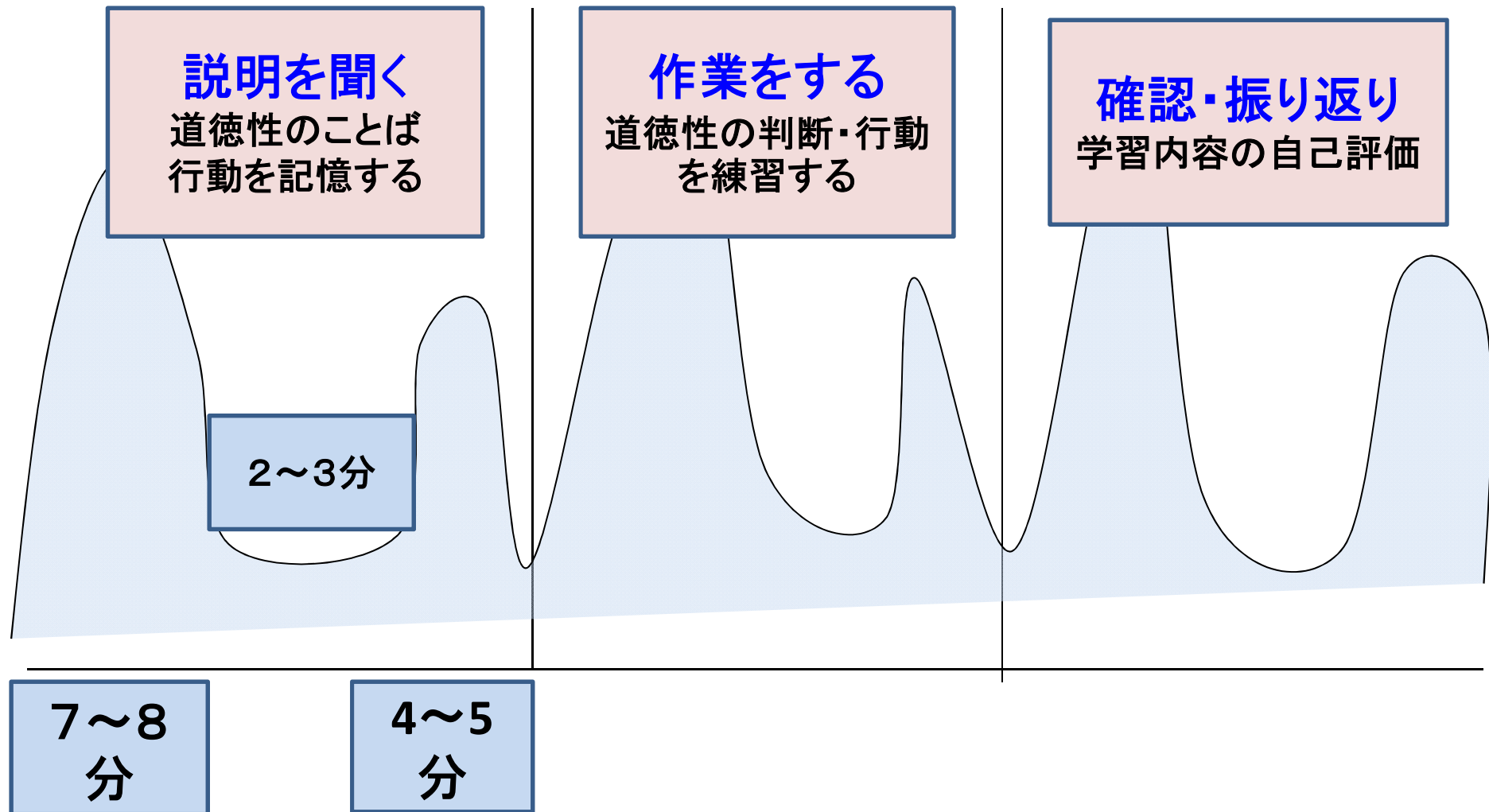
10～15分

20～25分

5～10分



ユニットを分けると集中力が持続



参考文献



本田恵子他(2014)「インクルーシブ教育で個性を育てる
～脳科学を活かした授業改善のポイントと実践例」
梧桐書院

本田恵子(2014)「アンガーマネージメントDプログラム
～特別支援用～」クリエーションアカデミー

本田恵子監修 高氏雅昭・絵、桑原永江・文(2013)
「いまじん～どうなる？どうする～」梧桐書院

